

## 瀬戸内産花崗岩 犬島石(岡山県岡山市東区犬島)

花崗岩の産地で有名な瀬戸内産花崗岩に属し、古くは大阪城築城の頃より関西を中心に使用されてきました。

この犬島産花崗岩は、大阪城の大石(蛸石)、鎌倉の鶴岡八幡宮の鳥居、江戸城等で使用されています。

近年では京都京阪奈記念公園や京都迎賓館などにも用いられ、更に自然が作り出す柄を生かした、瀬戸大橋の記念碑などの芸術作品にも用いられるようになりました。



犬島の風景

### 犬島石の特徴

- ・国内産の中でも硬く「石傷」が少ない

このために、大材(最大で 12m\*8m)までの石材が現在でも採取しております。

- ・「石目」に割れが早く「重ね目」がねばい

このために、瀬戸内産花崗岩の中でも「ゲンノウ」が掛けやすく石積み用材に適しています。

### おもな用途と加工

- ・石積み用

割肌仕上 雑石積

野面石積

- ・張り石用

磨き仕上

ビシヤン仕上

ミ切り仕上

- ・壁石用

割肌仕上

磨き仕上

- ・モニュメント

割肌仕上



犬島丁場 採石場

またはφ200~500内外の野面石、50t迄の自然石等は景石として用いられており、大阪の矢倉緑地、明石の大蔵海岸など大阪湾に広く用いられております。